

本蔵院からの季節のおたより

数々修習

【おへんしゅうしゅう】

vol.05

平成二十九年 新春

- 新年のご挨拶
- 島崎の地に、復興の鐘を
- 百螺祈願DVD、写真集制作中
- 星祭へのお誘い

数々修習とは？

道を求める事、つまり見道・求道を繰り返し繰り返し反復するという意味です。私住職もこのお便りと一緒に熟していければと思っています。

新年明けましておめでとうございます

熊本を見渡す島崎・菩提樹苑に 復興の祈りを込めた鐘と醍醐の桜を

新

年あけましておめでとうございます。旧年は熊本にとって大変な一年でございました。あらためて、被害を受けた方にご見舞い申し上げます。本蔵院においては、震災からの復興を祈願する「百螺祈願」を無事十一月七日、八日に成満することができました。これは、加藤清正の時代、熊本城築城の際に山伏を招き、無事を祈った歴史的事実から着想されたものです。本地震からの復興を願って、百人の山伏を全国から募り、被害の大きかった熊本城そばの加藤神社ならびに阿蘇神社で祈りを捧げました。

しだれ桜。最新技術によって同じ遣伝子を持つ桜として新たに生まれ



第二十世住職 蔵本崇正

この桜は「太閤しだれ桜」と名付けられ、今回新たな震災と絆のひとつのシンボルとして、加藤神社と阿蘇神社へ奉納いたしました。

実は、この桜は熊本に植樹するために、もう一本残されています。残りの一本は、本蔵院が運営しております「公園墓地 菩提樹苑」（熊本市西区島崎）に植樹を予定しています。ここは熊本市内と阿蘇連山が一望できる場所。阿蘇神社、熊本城（加藤神社）、そして菩提樹苑の醍醐桜を結ぶとそれが緩やかな線で結ばれます。この3つの桜が熊本を結界し、未来永劫、熊本をお守りしてくれると願っております。

また、この植樹に合わせ、菩提樹苑内の桜の横に「復興を祈る証として」「復興の鐘（仮名）」を建立いたします。復興の鐘の響きは熊本市のみならず阿蘇の神々まで響き渡ることでしょう。今年の春、熊本地震一周忌を目標として建立の計画を進めております。その際、醍醐桜の植樹式、および梵鐘の開眼法要を予定しております。あらためてご案内いたしますので、ぜひお越しください。

この梵鐘は、いつでもどなたでも撞くことができるようにするつもりです。今年の大みそかには、皆様と熊本の夜景を見ながら、祈りを込めて除夜の鐘を撞きたいと思っています。

この鐘が、熊本の皆様に愛される梵鐘となることを切に祈っております。



もともと、総本山醍醐寺は、応仁・文明の乱で荒廃した際に豊臣秀吉の後援を受けて再興した秀吉ゆかりのお寺です。晩年、秀吉は醍醐寺にて「醍醐の花見」と呼ばれる大々的な催しを開催しました。その際、畿内や奈良吉野の桜、約七百年を醍醐寺に移植。秀吉は咲き誇る桜を醍醐山から眺めたとされています。

この桜の子孫とされるのが樹齢150年の

合掌

平成二十九年一月一日
第二十世住職 蔵本崇正 拝

熊本に祈りを捧げる場所

地震で傷ついた熊本に響く「復興の鐘（仮名）」 今年の春に建立予定

加藤神社

阿蘇神社

菩提樹苑

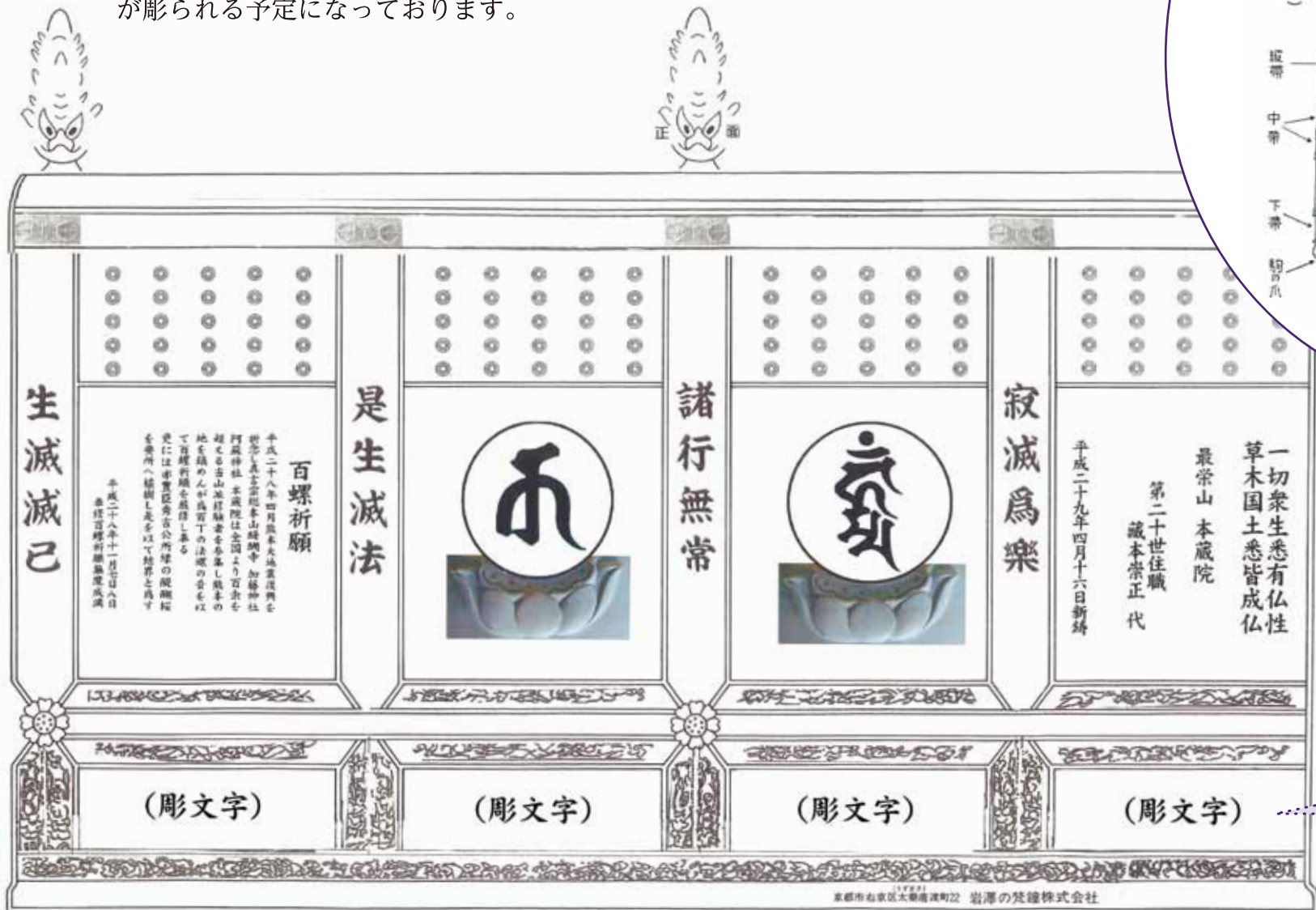
復興の祈り、くまもとの皆さまと共に。

なだらかな直線上にならぶ阿蘇神社、加藤神社、菩提樹苑に植樹された醍醐の桜と、春に建立予定の鐘楼。

※鐘楼はイメージです。

梵鐘について

今回建立する鐘は、「平等院型」と呼ばれる、宇治平等院にある国宝の鐘を模写したものの。鐘の直径は三尺（約0.9メートル）、鐘身（高さ）は五尺六寸（約170cm）、重さ250貫（約940kg）の大鐘です。表面には、本蔵院のご本尊不動明王の種字である梵字や仏教の悟りの言葉などが彫られる予定になっております。



● 鐘にお名前を刻むことができます。 「復興の鐘」に刻字（名入れ）ができます。代々受け継がれていく鐘に、震災の時代に生きた方々のお名前を残すことは、大きな意義があります。興味をお持ちの方は同送のチラシをご覧ください。

梵鐘の各部分名称

NEWS 01 本蔵院からのお知らせ 百螺祈願DVDを鋭意製作中です

「百螺祈願」のDVDを引き続き制作しております。ご覧いただくと百螺祈願の様子や、後ろからではなかなか見ることのできなかった植樹の様子などをしっかりご覧いただけます。参加した方の記念としてもぴったりです。詳細が決まりましたらご報告いたします。どうぞお楽しみに。

NEWS 02 星祭り節分会を今年も行います

今年の良き年を願う「星祭り」を今年も執り行います。当日は福鬼が登場し、豆まきを行います。その後、豪華商品が当たる抽選会、巻き寿司かじりと温かい五智汁のお接待など楽しいひと時をお過ごし下さい。小さなお子さまも大歓迎。お早めのお申込をお願いします。

- 開催日：2月3日18時～
- 場 所：本蔵院 本堂



星祭りの様子

皆様のお声をお聞かせください

明けましておめでとうございます。今年もいろいろな情報をお届けしたいと考えています。内容のご感想やご要望など、お聞かせください。また紙面でご紹介できるエピソードや、お子さん、お孫さんのお写真などございましたら下記までお気軽にお送りください。お待ちしております。

〒860-0811 熊本市中央区本荘6-15-50
本蔵院「数々修習」編集室宛 ◆ファックス 096-364-9570
◆メール info@honzouin.or.jp

発行元 本蔵院「数々修習」編集室（担当／宮本ゆりこ）

〒860-0811 熊本市中央区本荘6-15-50
TEL 096-364-4848 / FAX 096-364-9570